

令和3年度大分県学力定着状況調査の概要（杵築市）

令和3年度大分県学力定着状況調査 杵築市偏差値

	小学校5年生						中学校2年生									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
杵築市	53.0	52.7	52.9	51.5	54.5	51.3	52.9	51.6	51.8	50.4	50.4	49.8	52.0	51.7	50.2	49.9
大分県市町村立学校	51.3	52.1	52.1	51.7	51.4	50.5	51.8	51.1	51.3	50.3	51.4	50.6	51.2	50.6	50.5	50.2

結果の概要

<小学校>

- ・平成25年以来（R2未実施）8年連続、全ての教科で「知識」「活用」ともに偏差値50を上回っており、安定している。
- ・国語〔知識・活用〕、算数〔知識〕、理科〔知識〕で偏差値52を上回り、全ての教科「知識」「活用」ともに偏差値51を上回る。

<中学校>

- ・国語〔知識・活用〕、社会〔知識・活用〕、数学〔知識〕、理科〔知識・活用〕、英語〔知識〕で偏差値50を上回る。

課題

- ・中学校数学〔活用〕、英語〔活用〕が偏差値50を下回る。
- ・小・中学校ともに「知識」と比べ、「活用」の方が偏差値が低い。

今後の取組

- 各学校における自校の課題把握、課題解決のための具体的方策の策定と実践
- 「新大分スタンダード」を意識した単元構想による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進。（全ての教科・教員で実施、管理職による授業観察、指導主事要請訪問、市教研教科部会での授業研究等）
- 杵築市学力向上アクションプランに基づく取組

<小・中学校>

- ・教務主任、研究主任を中心に「学力向上プラン」を活用した校内研究による授業改善の推進
- ・授業力向上アドバイザーを活用した指導・支援による、若手教員等の授業力向上に向けた取組の推進

<中学校>

- ・「新大分スタンダード」に基づく授業改善に向けて、全ての教員が単元または1単位時間で、生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開の授業の実施
- ・数学科・英語科等で積極的に習熟度別指導を実施し、一人一人の見取りや支援等きめ細かな指導の充実

■大分県教育委員会と連携した取組

1. 「新大分スタンダード」に基づく組織的な授業改善（授業の質の向上）の推進
2. 「中学校学力向上対策『3つの提言』」の推進、数学授業力向上支援巡回指導、中学校英語科授業力向上パワーアップ研修
3. 各種協議会による指導力向上